



MGラップエコリサイクル
(環境社会に対応 国内完結型製品)

○本社所在地：富山県氷見市柳田12番地1

○事業概要：ポリオレフィン樹脂インフレーション成形製品の製造

○常時使用する従業員：74名
(2025年2月時点)

○現在の売上高：33億円
(2025年2月期)

○法人番号：7230001011710

○Web：https://www.mg-kasei.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
林 省三

最適化製品の提供と従業員のウェルビーイングを目指して

昭和31年4月の創業以来、一貫してインフレーション法によるポリエチレン製品の製造、販売に従事してまいりました。引き続きその時節に最適化した製品の提供を行っていきます。地域の牽引役となれるよう設備更新や人材育成、雇用の促進を図るとともに従業員一人ひとりのウェルビーイングに向けて、取り組んでいきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高目標達成に向け、お客様のニーズに合わせた高品質な製品や環境に配慮した製品の開発を行うとともに、生産拠点の増設を行います。

課題

品質とコストのバランスの取れた製品の製造・開発
環境に配慮した製品の製造・開発
新分野への市場分析
業容拡大を目指した生産拠点の増設・新規設備投資
業容拡大に向けた人材の確保・育成

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

現状の製造キャパシティを活かしつつ、新規設備導入による効率的かつ高品質な製品の製造（ニッチ分野における生産強化）
環境に配慮した製品の開発・製造
工場新設による生産能力の強化

実施体制

代表取締役社長を中心とし、生産部・営業部・総務部の各責任者を選任。各々が連携・情報を共有するとともに、売上高100億円実現に向けた具体的措置の検討・実践を社内全体で取り組んでいく体制を構築する。

●●●●（例：売上高100億円実現の目標と課題）

- 現状の製造キャパシティを活かしつつ、新規設備導入による効率的かつ高品質な製品の製造（ニッチ分野における生産強化）：製品製造量は2000年13,000tをピークに減少傾向にあり、2025年2月期においては8,000t程度となっています。一方で工場新設などを行ったことで、製造キャパシティは15,000tまで増加していることから、そのキャパシティを活かしつつ、積極的な設備投資により効率化・省力化を図るとともにお客様のニーズにあった製造・開発を行うことで、既に製造している園芸向けや緩衝材、新規事業となる農業用マルチやバリアフィルム、断熱材などのニッチ分野の製造を強化し、1,400百万円の売上増加を計画します。
- 環境に配慮した製品の開発・製造：高品質な製品の開発・製造はもちろんのこと、近年では環境に配慮した製品開発に注力しており、国内で使用されたストレッチフィルムを国内で再生原料化した、国内完結型の新製品や日本初となる生分解性の成分が一部だけでもすべて分解される生分解性プラスチック等を開発しました。引き続き環境に配慮した製品の開発・製造を強化していくことで、900百万円の売上増加を計画するとともに、地球環境の保全と持続可能な社会の実現に貢献していきます。
- 工場新設による生産能力強化：生産能力の強化や新市場への参入を目的とし、積極的に工場新設を行っています。直近では2021年3月に「軟包装衛生協議会準認定工場取得」したクリーンルームを完備した工場を新設しました。今後は目標達成に向け2工場の新設を計画しています。具体的にはクリーンルーム環境で製造した医薬品・食品向けのクリーンかつ無添加フィルム製造拠点（2026年稼働予定・2035年時点における売上高目標2,000百万円）、半導体向けフィルム製造拠点（2030年稼働予定・2035年時点における売上高目標3,000百万円）であり、5,000百万円の売上増加を計画しています。

